

# 京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

## ～クラブ間の交流事業でスタッフの結束を強化～

### 1 概要

- 年会費…………… 5,000円／1クラブ ※加盟クラブ数43クラブ(平成26年5月末時点)
- 事業内容…………… ①府内3ブロック(北・中・南)ブロック会議  
②クラブ交流会の開催  
③京都ご当地グルメリレーマラソンの開催  
④自主運営推進部会  
⑤ブロック別協働事業
- 年間予算…………… 平成26年度：83万5千円  
年会費：21万5千円(5,000円×43クラブ)  
事業収入：7万円(クラブ交流会)  
イベント収入：15万円(京都ご当地グルメリレーマラソン)  
助成金：40万円(もっと元気な京都のスポーツ推進事業)

### 2 設立経緯

京都府では府内クラブ協議会の組織化に向けて協議を開始し、京都府内における総合型地域スポーツクラブの活動及び設立に向けた取組の活性化を図り、京都府のスポーツ振興に資することを目的として、平成17年5月に京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会を設立しました。

組織は、北・中・南の3ブロックにわかれ各ブロックの会長3名より代表会長が選出されています。また、専門部会として自主運営推進部会が平成23年6月に発足、部会員は自主的に集まったクラブ関係者7名、クラブアドバイザー2名、広域スポーツセンター職員という構成になっています。部会では連協事業の計画などのため、月1回会議を開催したり府内のクラブを視察訪問する取り組みも行っています。

### 3 連絡協議会の具体的な活動紹介

- ①クラブスタッフ研修支援事業：クラブスタッフの外部での研修を支援し、さらにその情報を府内の他クラブと交換し、クラブ間の情報交換の活発化を目指す。  
(実績：平成24年度4クラブ、平成25年度2クラブ)
- ②クラブ・ブロック協働助成事業：クラブの活性化、クラブ相互の連携やクラブ会員の交流を深めるため、府内のクラブ又は各ブロックにおいて協働で事業を行う。  
(実績：平成24年度3クラブ、平成25年度5クラブ)
- ③クラブ交流会：府内のクラブ運営スタッフと会員が直接交流を深める場を提供。クラブ間の連携を進めることにより、それぞれのクラブを一層充実・発展させることを目的とする。
- ④地域交流プログラム：ビーチボール大会やBBQなどを開催。(毎年約60名が参加)

上記のブロック協働事業では、各クラブの従事者が集まる機会が増加し、クラブ間の情報交換(現状と課題解決)ができ、全国会議などへの出席意識の向上にもつながりました。また、交流プログラムにクラブスタッフが参加することで、自分たちもスポーツを通じて仲間意識やクラブ内の結束も強まったと考えています。

平成25年第1回京都ご当地グルメリレーマラソンを連絡協議会とJTB西日本の協働事業として主催しました。2000人の参加者が集い連絡協議会としては初めての大きな取り組みでした。今年度は、10月26日に第2回京都ご当地グルメリレーマラソンを開催します。



第1回京都ご当地グルメリレーマラソンの様子

## 4 今後の展望

クラブ活性化のために協議会ができることは何か、クラブ側の課題や成果と合わせて、まずこれを明確にしていきたいと考えます。

自主運営推進部会が中心となり、継続的に各ブロックの自主的な研修会や交流会などを開催することが協議会の事業に対する高い関心につながっています。今後も、事業内容等についてクラブの人が話し合う機会を増やし、積極的な事業への関わりを推進して行きたいと思えます。

## 5 連絡先

### 京都府総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 事務局

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都テルサ東館3F 京都府広域スポーツセンター内

TEL：075-692-3423

E-mail：[club-info@kyoto-sa.com](mailto:club-info@kyoto-sa.com)